

沿岸各地の水温

(9月16~20日)

日本海 23 台 津軽海峡 21 ~ 23 台
 陸奥湾 22 ~ 23 台 太平洋 20 ~ 21 台

今回は竜飛、尻労、青森ブイ、茂浦で前回並み、深浦、鱒ヶ沢、平館ブイで降温し、その他の地域では昇温しました。

昨年と比べると、日本海側が+0.2度、津軽海峡側が+0.9度、陸奥湾内が+0.8度、太平洋が+0.5度で、平均昨年差は+0.6度となっています。

平年と比べると、陸奥湾で平年並み、ほかはやや高めとなっています。

北西太平洋アカイカ(冬春生まれ群)の資源量について

7月2日から8月4日の間、(独)水産総合研究センター遠洋水産研究所が当センターの試験船開運丸を備船し、流し網で、北太平洋海域(北緯37度00分~北緯46度00分、東経144度00分~東経175度30分)において「平成20年度北太平洋アカイカ資源調査」を実施しました。その結果は下図のとおりです。

2008年の資源水準は東経170度以東では「昨年並みもしくははやや多い」、東経155度と東経150度以西では「昨年並み」でした。

この調査結果から今年の日本近海における東経150度以西のアカイカ(冬春生まれ群)は豊漁であった2007年と同様の資源水準であることが考えられ、秋以降に漁獲されるアカイカの資源レベルは悪くないことが予想されます。

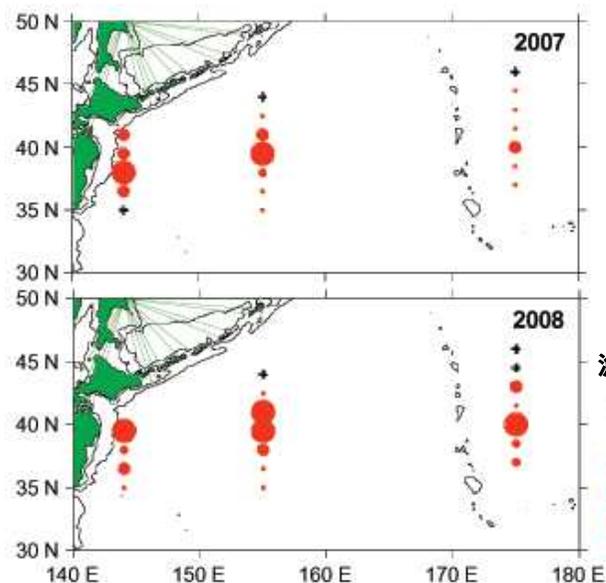


図 2007年と2008年の北太平洋における流し網調査でのアカイカ資源水準(漁獲尾数/反)

津軽暖流流勢指標9月

		2004	2005	2006	2007	2008	平年差	平年比
各層最高水温(°C)	0m	19.1	21.6	22.3	7.5	7.5	-0.92	-64
	50m	17.15	21.15	19.64	8.04	7.79	-0.61	-46
	100m	14.49	18.80	15.90	8.03	7.74	0.12	7
水塊深度(m)		334	337	282	321	315	-3	-5
張り出し位置(東経)		142°45.6	143°09.6	143°15.0	143°07	143°07	-1.2	-3

日本海沖合定線観測結果(9月)

9月3~4日試験船開運丸が、日本海で沖合定線観測を行いました。その結果は右表のとおりです。

対馬暖流の各層最高水温は0m層で平年並み、50・100m層はやや低く、対馬暖流の流幅は舢作崎線でやや広め、十三線はかなり広めとなっており、水塊深度はやや深く、北上流量は平年並みでした。

9月の対馬暖流の勢力は、平年並みで推移すると思われます。

対馬暖流流勢指標9月

		2004	2005	2006	2007	2008	平年差	平年比
各層最高水温(°C)	0m	26	26.7	26.1	24.7	24.9	-0.49	-43
	50m	22.57	22.24	19.75	21.25	18.15	-2.30	-99
	100m	14.37	14.74	15.22	14.7	11.70	-2.15	-120
流幅(マイル)	舢作線	101.5	49.7	65.1	60.3	56.0	+14.2	+94
	十三線	96.1	70.5	64.2	75.4	76.5	+22.2	+143
水塊深度(m)		247	200	207	190	219	+19	+69
北上流量		4.32	3.64	3.02	2.12	2.80	-0.21	-28

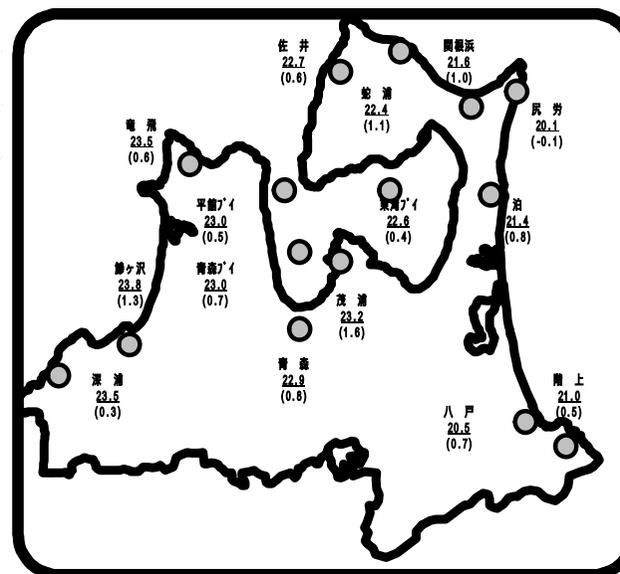


図 定地水温(9月16~20日) 平均値(平年差)ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	23.5	+0.3	-0.1	-0.6
鱒ヶ沢	23.8	+1.3	+0.4	-0.3
竜飛	23.5	+0.6	+0.8	+0.1
佐井	22.7	+0.6	+0.9	+0.9
青森	22.9	+0.8	+0.7	+0.6
蛇浦	22.4	+1.1	+0.9	+0.3
関根兵	21.6	+1.0	+0.9	+0.2
尻労	20.1	-0.1	-0.1	+0.0
泊	21.4	+0.8	+0.4	+0.3
八戸	20.5	+0.7	+0.3	+0.3
階上	21.0	+0.5	+1.1	+0.8
茂浦	23.2	+1.6	+1.9	-0.1
平館ブイ	23.0	+0.5	+0.6	-0.2
青森ブイ	23.0	+0.7	+0.8	+0.0
東湾ブイ	22.6	+0.4	+0.2	+0.3
平均	22.3	+0.7	+0.6	+0.2

太平洋沖合定線観測結果(9月)

8月29~9月2日に、太平洋海域で、試験船開運丸による沖合定線観測を行いました。その結果は下表のとおりです。

津軽暖流の0m層の最高水温は平年と比べやや低く、50・100m層では平年並み、

水塊深度は平年並みとなっていました。一方、津軽暖流の尻屋崎東方への張り出しは、143度07分付近と平年並みとなっています。